

# 平成29年度 認知症徘徊模擬訓練

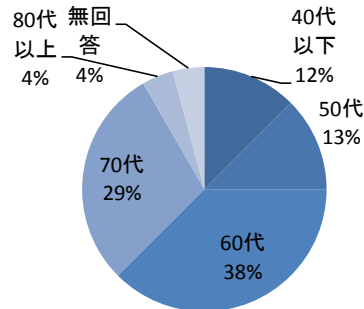
## 認知症声かけ訓練in真瀬 アンケート集計

(回答数 24名)

訓練終了後に開催した、「声かけ訓練報告会」に参加した方に対して実施しアンケート調査をまとめたものです。

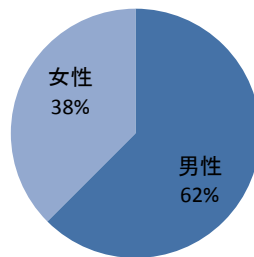
### 1 年齢

40代以下	3
50代	3
60代	9
70代	7
80代以上	1
無回答	1



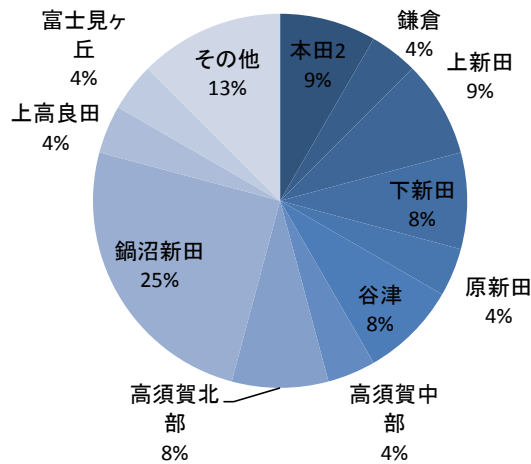
### 2 性別

男性	15
女性	9



### 3 お住まいの区会

本田2	2
鎌倉	1
上新田	2
下新田	2
原新田	1
谷津	2
高須賀中部	1
高須賀北部	2
鍋沼新田	6
上高良田	1
富士見ヶ丘	1
その他	3

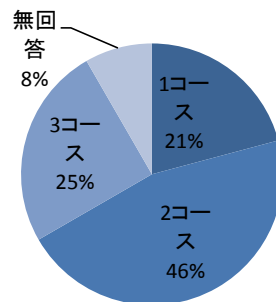


### 4 本日の地域での声かけ訓練に参加しましたか

はい	24
いいえ	0

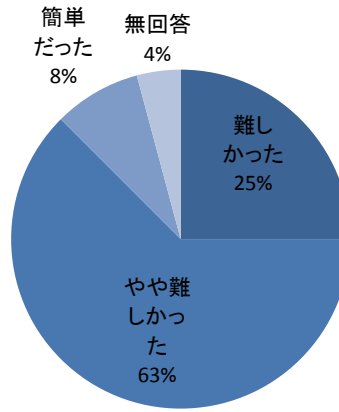
### 5 何コースでしたか

1コース	5
2コース	11
3コース	6
無回答	2



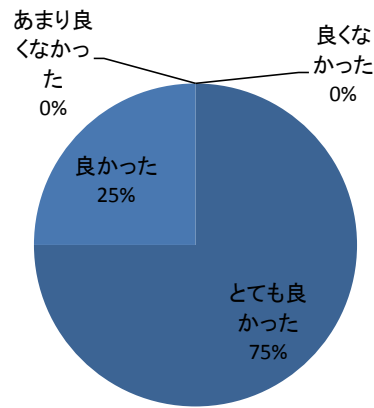
6 仮想の徘徊者への声かけは難しかったですか

難しかった	6
やや難しかった	15
簡単だった	2
無回答	1



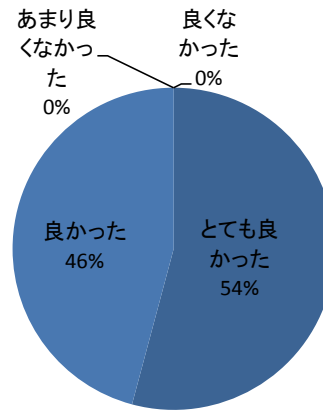
7 仮想の徘徊者の対応はいかがでしたか

とても良かった	18
良かった	6
あまり良くなかった	0
良くなかった	0



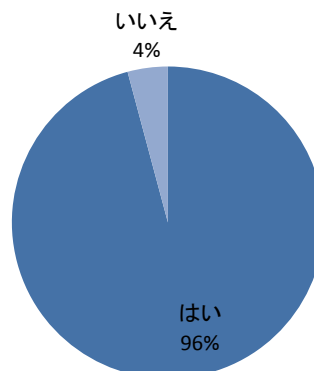
8 観察者の対応はいかがでしたか

とても良かった	13
良かった	11
あまり良くなかった	0
良くなかった	0



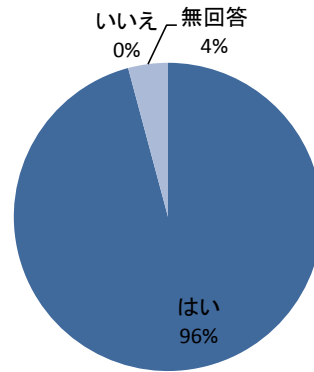
9 お住まいの区会の認知症サポーター養成講座に参加しましたか

はい	23
いいえ	1



## 10 声かけ訓練に認知症サポーター養成講座は役に立ちましたか

はい	23
いいえ	0
無回答	1



### ①役にたったのはどのようなことですか

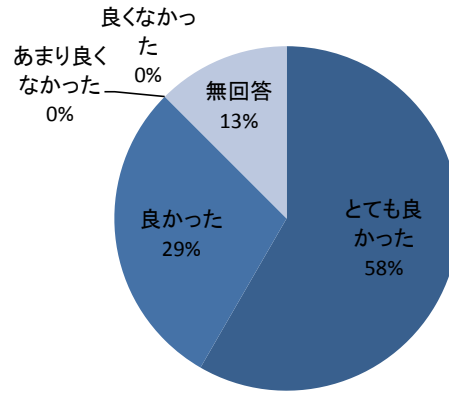
- ・声かけの必要性が認識出来た。
- ・人格を尊重すること、やさしく静かに前から(声をかける)等々。
- ・やさしく声かけする。
- ・同じ目線での対応が出来たような気がします。
- ・声かけの勇気もらった。
- ・声かけの仕方。(3名)
- ・やさしく、目線を合わせることが大切だと思いました。
- ・目線を合わせる。びっくりさせない。
- ・接し方の具体例が参考になった。
- ・どう対応すれば良いかは分かったが、予想外のことを言われると混乱してしまった。
- ・声のかけ方、対応の仕方。

### ②今後お住まいの地域でどのような対応をしようと思いますか

- ・コミュニケーションを図り、区会全体で活動出来るようにしたい。
- ・もし認知症らしき人を見かけた時は、やさしく対応したいです。
- ・知らない人でも声をかけてやるようにする。
- ・少しでも役に立てれば、声かけを進んで対応したい気持ちでいます。
- ・隣同士の友愛活動に生かしたい。
- ・体験を生かしたい。
- ・周りのことに気をかける。
- ・日頃から地域の人と交流する。
- ・相談会を実施したいと思います。(居宅として)
- ・今回の訓練を生かして、声のかけ方、対応を考えていきたい。
- ・徘徊者の方の気持ちを考えた対応を心がける。
- ・今回の訓練を生かし対応していこうと思う。

### 11 報告会はいかがでしたか

とても良かった	14
良かった	7
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	3



### 12 内容でどこが良かったですか

- ・とても参考になりました。地域で少しでも協力できることを学びました。
- ・声をかけた後の対応の仕方を学べた。
- ・講評の内容。

### 13 その他の感想等

- ・認知症の方は、いつ徘徊するか分からない。24時間見守ることは不可能である。徘徊に対する事故や事件を阻止するためにはハード面での対策が不可欠と考えています。(具体的には)東京で実施中の、自販機等にカメラを付け徘徊等を確認する。
- ・地域での見守りの大切さを感じた。認知症という病気を再認識した。
- ・認知症の対応の仕方、考え方が少しずつ前向きに勉強でき、これからも自分なりに参加したい気持ちになりました。
- ・もう一度、訓練を実施してみたい。
- ・暑い中の訓練、ありがとうございました。
- ・貴重な体験が出来、とても良かった。
- ・多くの方の参加があり、力強かった。

### 《追加資料》

- ①声かけ訓練参加者数 191名
- 1コース 54名(男性32名 女性22名 内子ども2名)
  - 2コース 93名(男性38名 女性55名 内子ども12名)
  - 3コース 44名(男性 19名 女性25名 内子ども4名)
- ②報告会参加者 54名
- 真瀬地区関係者、住民 29名
  - キャラバン・メイト 6名
  - 社会福祉協議会 3名
  - 地域包括支援課 9名
  - 見学者 : 高橋克佳先生
  - エーザイ 3名
  - 常陽リビング 1名
  - ACCS 2名